

様式第 4 号

議事録又は議事概要

会 議 名	美浦村社会教育委員会議兼公民館運営審議会
開 催 日 時	平成 3 1 年 3 月 2 2 日 (金) 午後 1 時 3 0 分
開 催 場 所	美浦村中央公民館 2 階 会議室
議 題	(1) 平成 3 1 年度社会教育及び公民館事業計画について (2) 政策提言について
公開・非公開の別	公開
傍聴人定数・傍聴人数	傍聴人定数 6 名・傍聴人数 0 名
審 議 内 容	<p>(1) 平成 3 1 年度社会教育及び公民館事業について</p> <p>Q. 地域で支える家庭の教育力向上事業の具体的内容を伺いたい。</p> <p>A. 以下の 3 つの事業を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 適応指導教室の先生方の勤務時間外活動に対し、本事業を適用する。 ・ 乳幼児健診の際に子育て団体が出向き、相談を受ける。 ・ 幼稚園及び保育所に通っていないお子様をお持ちのご家庭を青少年相談員が訪問する。 <p>○地区の子ども会活動の内容を把握し、支援していきたい。</p> <p>○地区から補助等を出し、地区総会で内容を報告いただくと良い。</p> <p>Q. 地域で支える家庭の教育力向上事業について、保健センターでの検診や子育て支援センターに来ない母親の把握はどのようにしていくか。</p> <p>A. 4 か月検診及び 1 歳児検診の受診率は高いものの、1 0 0 %ではないことから、1 0 0 %になるよう対策を取っていく。</p> <p>Q. 親に課題があるにも関わらず、自覚していない事案への良い対処がないか。</p> <p>A. 青少年相談員の家庭訪問等による個別の対話から、少しでも気づきを与えることができれば解消に向かうのではないかと。</p> <p>(2) 政策提言について</p> <p>Q. 「家庭教育の推進について」の文中、連携する機関を増やしてはどうか。</p> <p>A. 文面を再考させていただく。</p> <p>Q. 家庭教育支援の機関の間で情報交換会のようなものはないか。</p> <p>A. 「ケース会議」を実施する予定である。</p> <p>Q. 既に実施している内容は提言するまでもないのではないかと。</p> <p>A. 次回会議時まで、抽象的ではなく、具体的な内容を盛り込んだ提言案を作成する。</p> <p>Q. 課題のあるご家庭への民生委員児童委員の関わりは。</p> <p>A. 他自治体では不登校児家庭に毎日訪問し、学校に行くように改善させたという事例もあり、委員の関わり方による。</p> <p>○今回いただいたご意見を元に修正したものを次回会議時にお示しする。</p> <p>(3) 講座アンケートについて</p> <p>Q. 実施方法はどのように考えているか。</p>

	<p>A. 村ホームページへ掲載及びアンケート用紙を中央公民館等に配置する。</p> <p>○村広報紙へアンケート用紙を挟むと良い。 ・各家庭で相談しながら記入いただいても良い。 ・コピーでも可の文言を入れてはどうか。</p> <p>○講座の内容を問う設問に加え、例えば「交通手段がないという方が多いのであれば送迎を検討する」といった検討材料を見出すための内容とするのが良い。</p> <p>○内容を工夫してアンケート用紙1枚にまとめる。</p> <p>○本村で現在実施している講座を列記し、実施していない講座を含めて、やりたい講座の問い、合わせて、やりたいけれどもできない理由があれば問う、という内容にしてはどうか。</p> <p>○年齢、性別、学校区を問う設問を入れる。</p> <p>○新たな学習者を発掘できると良い。</p> <p>○過去に実施し、人気のあった講座も紹介すると良い。</p> <p>○同好会が発足している講座についても新規で実施できると良い。</p> <p>○今回いただいたご意見を元に修正したものを次回会議時にお示しする。</p> <p>(4) その他 ・平成31年度の委員活動予定について案内。 ・本村における新たな県指定文化財及び村指定文化財について概要を説明。</p>
<p>そ の 他</p>	
<p>問 合 せ 先</p>	<p>美浦村教育委員会 生涯学習課 電話 029-885-4451 担当 正慶</p>